

施設用床材

Sフロア
発売再開
しています!



sangetsu

日装連新聞

2月号 2026 令和8年 No.585

発行所

日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

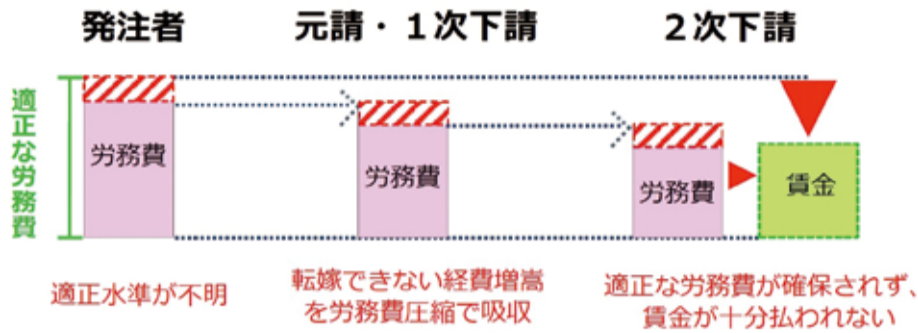
〒105-0013

東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階

Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

建設工事請負契約に係る特有の課題



改正建設業法における労務費確保のイメージ



建設業法等改正

2025年12月12日より完全施行 適正な労務費の行き渡りを目指す

令和6年6月7日に建設業法等改正が国会で可決・承認され閣議決定がなされた。法的に施行されてきたが、昨年12月12日をもって完全施行された。

主な改正点は、①労働者の処遇改善、②建設資材高騰にともなう労務費へのしわ寄せ防止、③働き方改革と生産性向上の3点である。

建設業は他の産業と比べて賃金が低く、労働時間も長いという課題がある。今回の建設業法改正は、建設業の担い手確保のために、処遇改善や働き方改革を促進することが最大の目的となっている。

労働者の処遇改善

労働者の処遇改善については、まず労働者の処遇確保を建設業者（元請け業者）に努力義務化した上で、「労務費に関する基準」を、専門職種ごとに設定することになった。

これまで国交省では、公共工事について「公共工事設計労務単価」を13年連続アップしてきた。それを受けて元請け業者の受注価格は向上してきたが、それが適切に下請け業者や施工者に渡らない状況が続いていた。最

大の理由は請負金額（見積り含む）において、材料費と労務費が一式になっており、結果として値引き交渉の中で労務費が圧縮されやすい構造になっていたため（図①）。

そこで「労務費に関する基準」を専門職種ごとに設定し、その上で見積りの際には、材料費と労務費を別枠で明記することが努力義務化された。併せて、「労務費に関する基準」を著しく下回る見積りや契約締結については、是正指導等の対象になることが明確化された。こうした取り組みにより、元請けから二次

下請け、二次下請け、そして施工者まで労務費が確保され、行き渡ることを目指す（図②）。

内装関連の「労務費に関する基準」は、現在国土交通省をはじめとする関係各所と日装連を含めた内装関連団体等で策定を進めている。

資材高騰にともなう 労務費へのしわ寄せ防止

現在、資材価格や製品価格の値上げが継続的に行われているが、その影響で契約後に見積り金額が合わなくなった場合、これまでは労務費が削られるケースが多かった。それを防ぐ

止めるため、今回の改正では、契約前のルールとして、資材価格が高騰した際の請負代金の「変更方法」を契約書記載事項として明確化することが求められるようになった。

一方で、受注者には、資材高騰の「おそれ情報」を注文者に通知する義務が課せられた。

働き方改革と 生産性の向上

建設業界に若い人材が入らない大きな理由となっているのが長時間労働である。

今回の改正では長時間労働を抑制するため、著しく短い工期での受注、いわゆる「工期ダンプ」を禁止する規定が盛り込まれた。

さらに、カメラを使用した遠隔通信の活用、元下問でのデータ共有といったICTを活用することで生産性の向上を図ることが努力義務化された。

主なニュース

- 2面 北から南からクローズアップ 石川組合
- 3面 特集 化粧フィルム工事作業
- 4面 日里協コラム61 ハイムテキスタイルトレンド2026
- 5面 談話室 宮崎組合副理事長
- 8面 最前線探訪106 静岡組合

以上のように処遇改善に向けた法整備が整えられたが、今後はその実効性が求められる。国交省では実効性確保に向けたさまざまな施策を提示しているため、次号以降、それら施策を解説していきたい。

国土交通省の

債権回収の不安を解消!

下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安…
新しい取引先で不安…
早く資金化したい…

そんな悩みを
国の制度で解消
しましょう!!

一般財団法人
建設業振興基金

申込先

HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧(PDF)」より、ご連絡をお願いします。

<http://www.kansetsu-bikin.or.jp/management/finance/smr-about.html>





日装連会議録

常任理事会

2月5日開催

第60回通常総会に向け準備

JAC支援事業、次年度計画を審議

日装連は、2月5日

日12時30分より日装連
会議室において常任理
事会を開催した。

報告事項

①1月末時点の各種ラベ
ルの支給実績

はじめに宮本理事長
より挨拶が行われ、続
いて会議次第に則り討

議がなされた。

審議事項

①JAC支援事業の次年
度計画について

きく前年割れしていた
ところから下期に入り
多少持ち直し70.8%と
なったものの依然とし
て大きく前年を下回っ
ていりことが報告され
た。一方敷物ラベルは
98.4%、壁装ラベルは
104.8%と前年同月
と同水準で推移してい
ることが報告された。

②防火壁装施工管理ラベ ルについて

今年度「公共建築工
事標準仕様書」建築工
事監理指針」が改定さ
れたことを受け、「新
防火壁装の知識」の記
載内容を改定する必要
があることが報告され
た。

がでてきたことが報告
された。改定後の差し
替え文について確認が
行われ、その後、壁装
施工団体協議会内での
協議を経て各組合実施
の防火壁装講習会及び
次年度開催を予定して
いる講師養成講習会に
て周知を行っていくこ
とが報告された。

建設キャリアアップシステム

能力評価の申請手数料全額支援 3月末に締め切り迫る!!

一般財団法人建設業振興基金(谷脇理事長)は、建設キャ
リアップシステム(CCUS)の能力評価の申請手数料を全額支
援するキャンペーンを3月31日まで実施中だ。

CCUS登録技能者が期間内に能力評価を申請する際、通常
4000円の手数料を同基金が全額支援する。期間内であれば
複数回の申請にも対応する(レベル1から2へ、さらにレベル
3へ等)。

「職人の就労者数等調査」実施

組合員へ協力依頼

一般社団法人建設産
業専門団体連合会(建
専連・岩田正吾会長)
は、「職人の就労者数
等調査」を実施、日装
連はじめ全国都道府県
組合への協力を呼びか
けている。

同調査は建設現場の
労働力を直接抱える建
専連の各会員団体が労
働力不足や職人減少と
いった昨今の働き手に
関する問題・課題を肌
感覚ではなく、実態を
数値化する事で現実
に則した施策や提言が
可能となるよう「ある
特定日」にどれだけ
職人が現場で稼働して
いたか、また男女の別
や外国人の就労数など
を調査するもの。

④「職人の就労者数等調
査」の対応について
一般社団法人建設産
業専門団体連合会(建
専連)が実施する職人
の就労者数等調査につ
いて説明が行われた。
日装連として全組合員
を対象に調査への回答
を協力していくことと
し、全組合へ周知と依
頼を行う。

審議事項

①JAC支援事業の次年
度計画について

今年度に引き続き次
年度もベトナム現地で
の研修コースをはじめ、
JACが行う支援事業
を活用した外国人労働
者の育成、受入事業を
進めていくこととし、
次年度の事業概要につ
いて椎津副理事長より
説明が行われ、議論さ
れた。概ね事業内容に
ついては承認され、各
事業内容については都

度報告を行って進めて
いくこととした。また
6月の通常総会におい
て支援事業の実績を報
告する場を設けるよう
調整を行うこととした。

②次年度改選について
第60回通常総会にお
いて、役員改選が行わ
れることから各ラロッ
クへの役員推薦依頼に
ついて、またその他改
選へ向けたスケジュール
等について、改めて
事務局より説明・報告
がなされ、その後種々
議論が行われた。

常任理事会終了後、
各ラロック会宛に役員
推薦を依頼する文書を
発出することとした。

③第60回通常総会までの
スケジュール
第60回通常総会で議
案提出される決算報告
や今年度の各委員会事
業報告、次年度の事業

計画の承認を行うため
の各委員会開催日程に
ついて各担当副理事長
との調整が行われた。
まずは5月13日に開催
が決定した第237回
理事会までに総会提出
議案が取りまとめ、6
月5日の通常総会に臨
むこととした。

日装連行事

2月	5日 常任理事会	18日 常任委員会	5日 常任理事会、第 238回理事会、第 60回通常総会、第 2回 39回理事会、懇親 会
3月	4日 日ID社内検定 WG	9日 日ID・教育資 格委員会	17日 常任理事会、第 241回理事会、日 装連理事・全国組 合理事長会、講演会、 懇親会
4月	8日 防火・施工管理 委員会	13日 総務委員会	18日 青年部全国代表 者会議
5月	12日 化粧フィルム技 能検定メーカー5社 WG	13日 第237回理事 会	
6月	13日 情報・流通委員 会		

日ID 合格証交付式を開催

石川組合



左から2番目が山本さん。写真右は日装連・宮本理事長

石川県インテリア事
業協同組合(宮利介理
事長)は、さる1月21
日(水)、石川組合事務
局にて、日装連インテ
リアデコレーター社内
検定の合格証交付式を
開催した。

合格証交付式には、
1級合格者の山本和美
さん(Pファブリック)、
2級合格者の富島美吹
さん(石川装美)、川
口大貴さん(石川装美
株)の計3名が出席
合格証を受け取った。
「日装連インテリア

北から 南 クローズアップ

デコレーター制度」は、
インテリア工事におけ
る企画設計力と施工管
理能力、顧客接遇力の
向上を目的に昭和57年
に創設された日装連独
自の資格。2024年
度からは厚生労働大臣
の認定を取得し、「日
装連インテリアデコレ
ーター社内検定」とし
て再スタートした。

新制度では「学科試
験」と「実技試験」の結
果で合格を判定する。
また難易度によって1
級・2級に分類される。
第2回目の実施とな
った昨年度は、全国で
1級31名、2級8名が
受検、うち1級27名、
2級5名が合格した。

石川組合では、20
25年9月10日に金沢
勤労者プラザにて「学
科試験」(受検者1級1
名、2級3名)、同年10
月22日に石川県建設総
合センターにて「実技
試験」(北陸ブロック主
催)(受検者1級2名、
2級3名)を実施、合格
証交付式に出席した3
名が見事に合格した。

1級に合格した山本
和美さんは、「厚生労
働大臣認定の社内検定
(準国家資格)になった
ことで受検を決意しま
した。日IDを一般の
方々に認知してもら
うことができれば、私
たちの仕事の信頼度も高
まると思います」と日
IDの資格を取ること
の意義を語った。また
「合格証交付式に出席
したことで、日ID資
格者としての自覚も
できました。日IDの
価値を高めるためにも
もっと多くの組合員に
目指して欲しいですね
」と話してくれた。

特集 技能検定・化粧フィルム工事作業

「確かな技術」を信頼の証へ

1級・2級取得が切り拓く内装仕上げの未来



技能検定

内装デザインの可能性を広げ、意匠性と機能性を高次元で両立させる「化粧フィルム」。その需要が拡大する今、施工技能を国が客観的に証明する「技能検定・化粧フィルム工事作業」の重要性が高まっている。同検定は、単なる知識の習得に留まらず、

実際の現場を想定した実技試験を中核としている。実技試験では、下地調整から割付、フィルムの裁断、そして精緻な柄合わせや難易度の高い入隅・出隅、見切り部分の納まりまでを厳格に評価。特に気泡やシワの有無といった仕上がりの完成度はもちろん、安全衛生や道具の取り扱い、的確な作業手順までが対象となる。1級・2級の称号は、これらの厳しい基準を突破した「妥協のない品質」を担保する、技能者にとって信頼の証である。

また学科試験においては、材料特性や施工法、関連法令から品質管理に至るまでの深い知識が問われる。この「確かな理論」と「磨き抜かれた技術」の両輪を備えることで、現場での突発的な課題にも対応できるプロフェッショナルな技能士となるわけだ。

資格取得がもたらす3大メリットとは

①プロとしての社会的信頼 技能士を名乗ることは、クライアントに対し施工品質を約束する強力な武器となる。特に高い専門性が求められる現場において、資格は選ばれるための大きな指針となる。

②組織の競争力向上と人材育成 社内には技能士を擁すること、企業全体の技術水準を可視化し、顧客満足度の向上と他社との差別化に直結する。

③技能の継承とキャリアの誇り 体系的な挑戦を通じて若手は自信を深め、熟練者は技術を再確認する。このプロセスが、次世代の内装業界を支える「誇り高き人材」を育てる。

資格取得者の声

技能を正当に評価し、自らの価値を高めるために。そして日本の美しい空間づくりを次世代へ繋ぐために。ぜひ、多くの技能者にこの国家資格へチャレンジしていただきたい。

◆ 令和8年前期技能検定・化粧フィルム工事作業は、実技試験を6月～8月、学科試験を8月～9月に実施予定。受験申請期間は4月6日(月)～4月17日(金)。

受検資格は1級が実務経験7年以上(同種目2級合格後2年/学歴・保有資格になる年数)、2級は実務経験2年以上。

技能検定・化粧フィルム工事作業 実施概要

受検申請期間	4月6日(月)～4月17日(金)
申請書配布	所属の室内装飾組合事務局 (一般: 職業能力開発協会)
実施試験	6月～8月 (実施団体ごとに設定)
試験問題好評	6月初旬
学科試験	8月～9月
合格条件	実技・学科の両方に合格

4月10日はインテリアを考える日」企画

「インテリアの模様替え」購入キャンペーン2026」参加店募集

一般社団法人日本インテリア協会(永嶋元博会長)広報委員会(作本明彦委員長)は、「3月・4月はインテリア月間」「4月10日はインテリアを考える日」をテーマに、インテリアの模様替え購入キャンペーン(2026)(期間: 3月1日(日)～4月30日(木))の参加店募集を開始した。

NIF

NIFでは、もっと生活者にインテリアに関心を持ってもらいたいとの思いから、新生活がはじまる春に「3月・4月はインテリア月間」、および「4月10日はインテリアを考える日」を定めてインテリアの啓蒙活動を行っている。その普及促進目的として2023年より、生活者と直接結びつく地域密着型インテリア専門店とタイアップする模様替えキャンペーンを

実施している。今年のカンパでは、3月1日(日)～4月30日(木)の期間で、生活者がキャンペーン参加店にてインテリア製品を1万円以上購入すると特賞としてインテリア家電(BRUNOコンパクトホットプレート・1名、Aladdin グラファイトトースター・1名、Amazon Echo Show 5(5.5名)、A賞として有名ブランド生地を使用した特製クッションカバー&トートバッグ(60名)、さらにB賞として全国で使えるQUOカード1000円分(60名)が抽選で

計123名に当たるといふもの。参加店独自のキャンペーンを同時開催することも可能。参加店にはスイングPOP、卓上スタンドPOP、卓上スタンドPOP(のぼり)(1枚無料)が提供される。またNIFホームページ内のキャンペーン特設サイトで参加店の情報が掲載される。参加の申し込みは専用フォーム(QRコードよりアクセス)にて。

一昨年、化粧フィルム作業の技能検定で見事に1級技能士となった野田謙太郎氏(株式会社ability)。日々、完成現場を自身のSNSにアップしている

野田氏は、「資格を取っても意味がないと言われる人がいますが、決してそんなことはないことを実感しています」と語り、技能士になる意義を強調する。今後は組合内の受検合格者を増やすためにトレーナーとして尽力したいと意気込みを話している。

技能士になったら多くの仕事が舞い込んだ

神奈川組合・野田謙太郎さん(株式会社ability)

が、技能検定の合格を介したところ、元請けの大手企業がいち早く反応し、それまで複数の同業種事業者に分散注されていたところを、その後は野田氏

に一極集中する嬉しい事態となった。奥様も同時に2級技能士に合格しており、日々、二人三脚で多くの工事作業に励んでいる。



「インテリア商品ご購入プレゼントキャンペーン2026」3月1日～4月30日。123名に当たる特賞。5月12日まで。2026年参加店募集開始!



化粧フィルムを施工する野田氏

It's a BEAUTIFUL DAY
ファブリーズ カーテンのある暮らし

ファブリーズ
カーテン

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171(代)
URL <https://www.aswan.co.jp>

※米国 P&G 社の商標「ファブリーズ」はライセンス契約に基づき使用されています。

最新ニュースは『日装連ホームページ』へ
<http://www.nissouren.jp>

- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)
「見える」防災・防火のある暮らし

検索

ハイムテキスタイルトレンド 2026 レポート

トレンドテーマは
「Craft is a verb」
AI で新たなデザインの可能性拓く



① Re:media



② Visible co-work



③ Sensing nature



④ A playful touch



⑤ Crafted irregularity



⑥ The uncanny valley



「Home」 エリア



「Data Farm」 エリア

毎年1月にドイツ・フランクフルトにて開催される「ハイムテキスタイル」では、メイン企画として世界最先端のデザイン・カラートレンドを発信する「ハイムテキスタイル」が発表され、世界のホームテキスタイル業界関係者が注目する。今年、「Craft is a verb (クラフトは動詞である)」をトレンドテーマに、「ハイムテキスタイル」が「AI」を取り上げられ大

きな話題となった。「Craft is a verb」は、AIと手仕事の関係性を明確化し、AIを拡張ツールとして最大限活用すべきということを示したものだ。「AI」の登場によって、なくなる職業は何かという問いがあるが、デザイナーやコーディネーターは、まさにそれに該当する可能性の高い職業である。しかし、今回示されたトレンドによれば、歴史を振り返れば19世紀の産業革命では機械が職人を脅かし、「人間対機械」という構図が

表れたが、その一方で手仕事の回帰が生まれ、アーツ・アンド・クラフト運動が発生した。20世紀以降も工業化・ロボット化によって人手の絶対数が不要になっていくほどに、手仕事の重要性が見直されてきた。つまり歴史的にも機械による自動化と人間の手仕事の評価は、振り子のように繰り返されているのだ。今回のAIの登場もそうした振り子運動の一つであり、デザイナーもコーディネーターも不要になるのではな

く、AIをうまく使いこなすことによって新たな可能性が引き出されるということだ。そうした考え方の中で、今回のトレンドではAI活用の具体的な方法を3つ(①~③)と、現時点ではAIで表現が難しいデザイン手法を3つ(④~⑥)の計6カテゴリーが提案された。

① Re:media
異なるメディア(例、デジタルと手仕事)をデータが往復するプロセスから新しい表現を生み出すデザイン手

法。デジタル画像を手に織りに変換する際に発生する解像度の粗さやノイズといった不完全さがデザインの価値になるという考え方である。

② Visible co-work
AIと人間の協働を促す「見える形」であえて「見える形」で残すようなデザイン。職人による陶芸作品と3Dプリント素材を組み合わせ、両者の境界をあえて強調するデザイン手法。クラフトとテクノロジーの「共存」を美学に変える考え方である。

③ Sensing nature
従来のナチュラルのように自然を模倣するのではなく、AIが自然から情報を「感知」し、それをパターンに変換しデザインしたものの。海の波や森林の音をデータ化し手織りの模様へと再構築するといったイメージ。人間が自然を再解釈するための「媒介」としてAIを使う姿勢が特徴。

④ A playful touch
遊び心や偶然性をデザインへ導入するというデザインの考え方。AIが苦手とする「不合理的な遊び」や「装飾の無意味さ」を、人間らしさの表現として取り込むことで、新たな形を生み出す。

⑤ Crafted irregularity
人間の手や自然現象が残す「不規則さ」を積極的に活かしたデザイン。例えば、「雨に晒して模様を染み込ませた布」のように、予

測不能な自然の痕跡を作品に取り込んでいく。AIにはできない予測不能な現象をデザインに表現する。

⑥ The uncanny valley
不気味の谷(人型ロボットやCGキャラクターなどが人間に酷似するほど不気味さや嫌悪感を抱くという心理現象)の概念を応用したデザイン。機械の内装を装飾化したテキスタイルや宗教的アイコンを歪めて用いたデザイン。既視感と違和感の間に生じる「美」を発見する考え方。



日 協 コラム 61
インテリアリフォー2026の
デザイントレンドを予想する

2026年の住宅リフォーム市場は、材料費高騰や人件費上昇が背景となり、工事件数の減少を単価上昇が補う構図になると予測されています。「件数は伸びにくい、単価は上がりやすい」基調が続く見立てです。

そしてリフォームのニーズは二極化が進み、生活必需の「水まわり更新」と、光熱費・健康・快適性に直結する「断熱・窓など性能向上」が同時に伸びることでしょう。つまり2026年は、デザイン提案も「見た目の刷新」単独ではなく、「性能向上×意匠」のセット化が選ばれる条件になると考えられます。

①素材感のある「やさしいミニマル」
過度な装飾より、木目・麻など自然素材、低彩度と浴室・脱衣室の温熱化が選ばれる条件になると考えられます。

②省エネ・レジリエンス志向の「性能が語れる内装」
断熱改修は「暖かい」だけでなく、結露・カビ、睡眠、ヒートショック等の健康便益まで含めて説明できることがポイント。

③素材感のある「やさしいミニマル」
過度な装飾より、木目・麻など自然素材、低彩度と浴室・脱衣室の温熱化が選ばれる条件になると考えられます。

本年の日リ協第8回通常総会並びにベリック研修会は、6月19日(金)に宮城県仙台市にて開催致します。

2026年は、意匠だけ・設備だけではなく「性能×デザイン×運用(光熱費・手入れ)」を一体で提案できる会社が選ばれる。貴社の強み(施工品質、内装デザイン、協力業者網)をメニュー化し、比較されてもブレない提案体系を整えることが、受注の再現性を高める最短ルートです。ご繁盛をお祈り申し上げます。

業界情報 **アラカルト**

東京ショールームをリニューアル

「体感しながら選定できる」空間へ

川島織物セルコン

川島織物セルコンは、このほど東京ショールームをリニューアルした。

「オープン」「体感しながら選定できる」空間へと刷新した。



テキスタイルエリア



フロアカバリングエリア

またフロアカバリングエリアでは、商材の展示配置を見直し、設計者が検討・判断を行いやすい空間へと整備された。ブラックフロアエリアと調光調色照明の新設により、シーンに合わせて素材感や色味をより正確に判断できる環境を整えた。また新機能タイルカーペット「Scapiform」は、防汚効果を比較しながら体感できる展示を行う。

さらに商談コーナーには5つの小部屋を新設し、外側の壁面に「コアエース」を施工展示した。

なお、今回のリニューアルを記念し大阪・関西万博の迎賓館に協賛したタペストリーを3月31日まで特別展示中である。

職人不足など社会課題に対応する建材 壁紙と石膏ボードが一体化した 「INNO PANEL」発売

サンゲツ



「INNO PANEL」の施工風景



「INNO PANEL」

「INNO PANEL」は、サンゲツ、石膏ボードメーカー・吉野石膏、高度な貼合技術を持つフジプレアムの3社の技術を集結した新建材で、「工期短縮」「静音施工」「美観維持」の3つの特徴を有する。

まず「工期短縮」では、吉野石膏の「スマートJG工法(磁石と壁紙があらかじめラミネート加工されているため、現場での壁紙施工が不要となる。これにより、現場作業の負担を軽減し、施工時間を100㎡あたり約180分の短縮が期待できる。

次に「静音施工」では、「スマートJG工法」によりビス打ちの作業音がなく、騒音施工が可能となり、騒音への配慮が不可欠な施設や日中の改修にも適している。これまで夜間工事が必要だった職人の労働環境の改善にも寄与する。

そして「美観維持」については、パネル同士の間にわずかな隙間を設ける目透かし施工(推奨)により、湿度変化等による壁紙のクラックを防ぐ効果が期待できる。

不燃化粧仕上げ材 「リアルデコ」新作発売

マテリアル柄を拡充

東リ

東リは、素材のリアルな質感を再現した不燃化粧仕上げ材「リアルデコ Vol.1.8」を新発売した。

「リアルデコ」は特殊印刷技術により素材のリアルな表情を再現した不燃化粧仕上げ材(壁紙)。2005年の

発売開始以来約20年、オフィス、商業施設、宿泊施設、医療施設など不燃市場を中心とした各種市場に使用されている。

今回の新作発売では、マテリアル柄(石目柄・抽象柄)を拡充(全体の約4割)、空間



見本帳表紙



楽々チャージ

クロス糊自動供給ポンプ 「楽々チャージ」新発売

ヤヨイ化学

ヤヨイ化学は、同社の人気自動糊付け機「LEXTRACOCO」「AQUACOCO」「楽々チャージ」は、糊付け機の運転に連動してクロス糊を消費し

た分だけ糊タンク内に自動供給する機構で、糊補充の手間や糊切れの心配がなくなり、糊付け作業の効率が大幅にアップする。

また、糊タンクの後方から糊を注ぎ入れる仕組みで糊タンクへの配管接続が不要となり、ポンプ取り付け後も糊タンクの出入れが自由、ポンプ装置は部品点数を極限まで抑えているためメンテナンス性にも優れるという。

標準セットの専用収納トレー付レギュレーターは、糊を入れたままポンプをレギュレーター内に収納することができ、持ち運びもラクになる。



現場を知る内装業者だからこそ、 議会で語れる暮らしのリアル

宮崎組合副理事 中村鉄兵

私は宮崎市で内装業に携わりながら、宮崎市議会議員としても活動しています。また、宮崎県室内装飾事業協同組合の副理事長という立場で、業界の未来について考える日々を送っています。

現場と行政の双方に身を置く中で、今もっとも強く感じている課題が「人材育成」です。

内装業は、経験と技術の積み重ねによって成り立つ仕事です。しかし若手の入職は年々減少し、技

能を継承する時間的余裕も失われつつあります。一方で、若い世代は決まらずのうちに興味がないわけではありません。「仕事の魅力が見えにくい」「将来像が描きづらい」ことが、業界との距離を生んでいるのではないのでしょうか。

私は市議会議員として若者の雇用や職業教育、地元定着について議論する場に立っています。その中で強く思うのは、内装業こそ「暮らしを形にする仕事」として、

もっと誇ってよいということです。完成した空間を前にした達成感や人の生活を支えている実感は、他の仕事ではなかなか得られません。宮崎組合では青年部を中心にさまざまな啓発活動や職業体験「みやまのキッズモール」に毎年参加し内装業界のPRを行っております。

また、昨年11月29日、30日に開催されたポリテクセンター宮崎での能力開発連携事業にて、青年部

会長と施工部長が講師となり、クロス工事に関して丁寧な指導を実施、参加された全員が修了証書を手にし、内装の仕事に興味を示していたなりました。

行政の立場からは、技能者育成や職業体験、公共工事を通じた若手育成の仕組みづくりが重要です。現場を知る者として実効性のある制度を提案し、若手が安心して働き、学び続けられる環境づくりに関わっていきたくと考えています。

内装業界の未来は若い力なくして語れません。組合活動と議会活動を通じて、内装業が「選ばれる仕事」となるよう、次世代へつなげる道をこれからも切り拓いていきたいと思えます。

北 北
か 南
から
1
Jan. 2026

日装連単組
レポート

北海道ブロック

北海道

5日 仕事始め。

東北ブロック

青森

19日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。

岩手

19日 第10回理事会開催。堀口理事長、上田副理事長、徳田副理事長、事務局が参加。

宮城

6日 今後の組合運営について打合せ。理事長、事務局が出席。27日 令和8年度技能検定実施希望について。



秋田組合 新年懇親会



秋田組合 新年懇親会

福島

21日 浜通り支部青年部新年会。4名(組合員)が参加。

茨城

15日 ブラインドメーカー来所。組合員に對しての商品PR及び新作発表展示会に對しての協力依頼等打合せ。

栃木

7日 上田理事長及び事務局とにおいて令和7年12月の組合収支状況及びレベル発行・売上状況の確認、打合せを実施。

群馬

5日 仕事始め。6日 年始挨拶廻り。職能開、中央会、

東京

23日 東北支部新年会。30名(組合員・賛助会員)が参加。

埼玉

8日 東京組合賀詞交歓会に大附理事長が出席。

千葉

5日 仕事始め。8日 東京組合令和8年新年賀詞交歓会に藤間理事長が出席。

神奈川

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

30日 第4回理事会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

21日 神奈川県中小企業団体中央会賀詞交歓会及び表彰式。福本理事長、渡辺専務理事が出席。

岐阜

9日 建設工業新聞の取材を受ける。黒坂理事長が対応。

長野

21日 第5・理事会を開催。理事10名、監事1名、事務局職員が出席。卓越した技能者「現代の名工」岩田昌成氏(I. I. I. INTERIOR)。

静岡

29日 中信支部が新年会を開催。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

8日 東装協新年賀詞交歓会に福本理事長が出席。

岐阜

9日 建設工業新聞の取材を受ける。黒坂理事長が対応。

長野

21日 第5・理事会を開催。理事10名、監事1名、事務局職員が出席。卓越した技能者「現代の名工」岩田昌成氏(I. I. I. INTERIOR)。

静岡

29日 中信支部が新年会を開催。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

富山

9日 新年挨拶回り。黒坂理事長、平岡専務理事が出席。

岐阜

9日 出前授業打合せ。場所・岐阜県立中津川工業高校。荻野理事、担当教諭、岐阜県技能振興コーナー担当者が出席。実技指導内容を学校教諭と打合せ。

長野

5日 仕事始め。16日 中央会より依頼の景況等に関するアンケートを三役、支部長に発信。

静岡

14日 愛知県組合新年会顔合わせ会に鷹尾理事長が出席。

新潟

26日 建設専門業の経営革新支援研修会開催。

山梨

15日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士会連合会新年祝賀互例会(ベルクラシック甲府)。桜井理事長が出席。

石川

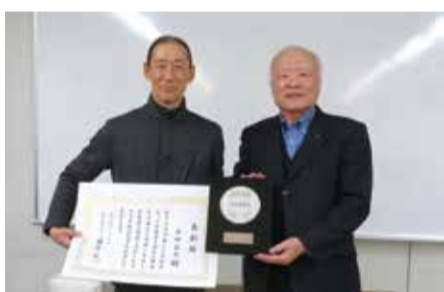
7日 新年挨拶回り。三役4名が出席。

福井

7日 年始挨拶回り。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。



富山組合 定例役員会・新年初顔合わせ会



石川組合 現代の名工 岩田昌成氏



石川組合 日装連ID合格証交付式

愛知
川崎支部長もオブザーバーとして出席。鷹尾理事長他理事10名、監事1名、支部長1名、事務局幹事、事務局杉山氏が出席。理事会終了後、全員で新年会を開催。
同日 令和7年度新年初顔合わせを開催。130名が参加。
同日 愛知県中小企業団体中央会正副会長に鈴木理事長が出席。
同日 愛知県中小企業団体中央会新年祝賀会に鈴木理事長、杉森副理事長が出席。
22日 愛装協次世代委員会新年会開催。14名が出席。

三重
同日 第368回理事會開催。理事7名、監事1名、事務局1名計9名が出席。
14日 愛装協新年初顔合わせに中村理事長、小川理事が出席。

滋賀
5日 仕事始め。
7日 大阪内装仕上技能士会新年懇親会に葛畑副理事長が出席。
9日 大阪組合新年祝賀会に中山理事長が出席。
23日 京都組合新春賀詞交歓会に中山理事長が出席。
30日 滋賀県組合第4回理事会・新年会開催。組合員16名、賛助会員17名、他組合員2名、員外1名が参加。(写真別掲)

京都
7日 大阪内装仕上技能士会新年懇親会に林理事、植松理事が出席。
9日 大阪組合新年会開催。鈴木理事長以下

大阪
5日 仕事始め。
7日 大阪内装仕上技能士会新年懇親会。鈴木理事長・林田専務理事が出席。
9日 1月度理事会開催。鈴木理事長以下

奈良
9日 大阪組合新年祝賀会に城野副理事長が出席。
16日 新年理事会&新年会開催。安田理事長、城野副理事長、松下副理事長、藤井理事、山口(恵)理事、池田

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

兵庫
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

和歌山
7日 和歌山県経済中国ブロック
同日 和歌山県経済中国ブロック

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

岡山
8日 中央会の「新年祝賀懇親会」が開催され澤田理事長が出席。
17日 「特殊壁紙講習会」開催。実技と見学者を合わせて18名が参加。ドレープクロス、珪藻土、輸入壁紙など、あまり貼ることのないクロスを使った講習会は好評を得た。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

徳島
21日 青年部役員会議所主催松江YEG G presents わくわくお仕事体験フェス2026。「まつえYEGコーポレーション」で働く！。小学3年生〜6年生対象お仕事体験ブース企画・運営。青年部が参加。(写真別掲)
28日 防火壁紙・防炎業務講習会実施。25名が受講。
同日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会。三島理事長が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

和歌山
7日 和歌山県経済中国ブロック
同日 和歌山県経済中国ブロック

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

徳島
20日 第286回理事會を開催。理事・監事9名が出席。ポアンティア活動および講習会の報告。
9日 新年互例会開催。来賓4名、組合員賛助会員合計総勢92名が参加。
17日 豊田広報委員局長来所。広装協NEWS次号打合せ。
21日 県共済説明会に参加(事務局)。

香川
15日 香川県中小企業団体中央会青年部正副会長、懇親会に高橋次代理事が出席。
同日 建設分野特定技能外国人制度の説明会に事務局が出席。
23日 第381回理事會開催。藤井理事長他15名が出席。

鳥取
9日 鳥取県中小企業団体中央会新春セミナー・賀詞交歓会に福田専務理事が出席。
22日 鳥取県中小企業団体中央会新年祝賀会(講演会)に上森副理事長が出席。
28日 中央技能検定委員会に大石副理事長・森本監事が出席。
29日 東京組合松岡専務理事・小島主任来訪。林田専務理事対心。一人親方事務手続き等調査。
15日 理事会を開催。新年互例会最終打合せ。
同日 令和8年新年互例会開催。来賓・組合員・賛助会員他117名が出席。

滋賀組合 新年会

滋賀組合 新年会

しまね組合 活塾亭あーとさんによる新春初笑い高座

しまね組合 活塾亭あーとさんによる新春初笑い高座

しまね組合 わくわくお仕事体験フェス2026

しまね組合 わくわくお仕事体験フェス2026

沖繩
記事事項なし

熊本
9日 熊本県建築協会新年名刺交換会に丹波理事長が出席。
14日 技能検定外国人検定。検定員・中野副理事長。
16日 熊装協新春賀詞交歓会開催。54名が参加。
22日 熊本県鉄筋工事業協同組合新年会に

佐賀
23日 青年部新年懇親会を開催。12名が参加。
29日 理事長・事務局打合せ。
16日 令和8年新年互例会に30名が出席。
20日 中央会青年部創立50周年記念企画「新春セミナー」に小室会長が出席。
28日 防災業務及び防火壁紙講習会の追加講習会を開催。1名が参加。講師・防火壁紙末次氏、防災業務喜多氏。

長崎
16日 令和8年新年互例会に30名が出席。
20日 中央会青年部創立50周年記念企画「新春セミナー」に小室会長が出席。
28日 防災業務及び防火壁紙講習会の追加講習会を開催。1名が参加。講師・防火壁紙末次氏、防災業務喜多氏。

宮崎
20日 宮崎県中小企業団体中央会新春交流会。秦副理事長、藤原専務が出席。
21日 伝票書類・会計帳簿等点検確認。藤原専務理事が出席。
22日 令和7年度宮装協新年会。前畑理事長他53名が出席。
29日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(12月分)。秦監事出席。

鹿兒島
16日 三役会・理事会開催。田中理事長他理事が出席。
同日 新年会を開催。組合員・賛助会員35名が出席。

大分
5日 ホームページ更新。
16日 第4回理事役員會開催。理事役員7名、事務局員が出席。
同日 令和8年新年互例会開催。組合員13名、賛助会員15名、事務局員が出席。

井村理事が出席。
23日 熊本県左官協同組合。中野副理事長が出席。
28日 熊本県・熊本市・建設専門工事業部会との意見交換会、懇親会。丹波理事長が出席。
30日 熊本県塗装防水工上業協同組合新年会に立石専務理事が出席。

最前線 探訪

106

静岡組合

組合の重要な役割の一つとなつているのが、組合員やその従業員などに対する情報提供、および技能向上のための研修会や講習会の実施である。

全国の組合では、壁

装講習会や技能検定ト

習会を実施している。その中で静岡県インテリア事業協同組合では、昨年7月より試験的な施策として、「研修会・講習会等会費の補助金規定」を設けて、組合員自身で受講した建築・内装関連の研修会や講習会の受講料に補助金を支給する取り組みをはじめた。

今回は、その静岡組合の取り組みの内容や企画背景について、鷹尾政夫理事長（株タカソウ）と縣久雄事務局長に伺った。

東西に広がる静岡県 組合主催講習会の参加に距離的制約

「組合で研修会や講習会を企画した場合、どうしても事務局が所在する静岡市内で実施することが多くなりまして。静岡県は東西にとっても幅広いため、遠方

の組合員の参加が難しくなってしまうのが実情です。それでは組合員の情報量・技能に差がついてしまいます。この状況をなんとか変えたいと考え、補助金

制度を導入しました」と語るのは鷹尾理事長である。

鷹尾理事長が話す通り、静岡県内には新幹線の停車駅が6駅（熱海、三島、新富士、静岡、掛川、浜松）もあるほど東西に広がっている。さらには伊豆半島は縦に広がり、下田市や南伊豆町までにも相当な距離がある。こうした物理的な距離の制約があることから、なかなか組合主催の研修会に参加できないという組合員は多い。参加する場合も少なからず交通費がかかることになる。全国の組合でも同じような問題を抱えているのではなからうか。



東西に幅広い静岡県



アスベスト特別講習

る場合は、実施回数にも制約があります。今は建設業、インテリア・内装業、リフォーム業それぞれに有益な資格や講習会はたくさんありますから、とても組合主催のものだけでは

この補助金制度の企画立案においてベースとなったのが、建設業労働災害防止協会（建設防）静岡支部が開催する各種研修会・講習会だった。

建災防の講習会をベースに企画立案 建築関連講習会に幅広く対応

建設防静岡支部には、静岡県内に11箇所ある分会（下田市、三島市、沼津市、富士市、静岡清水区、静岡葵区、島田市、袋井市、磐田市、浜松市中央区、浜松市天竜区）があり、それぞれの分会で講習会が随時行われている。例えば、「職業・安全衛生責任者教

育（2日間）コース」、「足場の組立て特別教育」、「フルハーネス型安全帯特別教育」、「石綿使用建築物等解体等業務特別教育」、「熱中症予防指導員研修」など、建設現場で必須の資格を取得できる講習会が数多く実施されている。

「補助金制度を導入することによって、建設防が実施する研修会・講習会を、組合員の地元で受講できるようにします。もし機会を逃してしまっても、近隣の分会での受

講も可能ですし、都合にあわせて受講機会が調整でき、受講率が向上すると考えました」

この建災防の研修会・講習会を軸に、建設業関連、インテリア関連、リフォーム関連など広く内装仕上業に関する講習会についても補助金を支給する形で制度設計した。

補助金の支給額は、受講料が一万円未満なら半額、1万円〜1万5000円なら6000円、1万5000円〜2万円なら7000円、2万円以上なら1万円（昼食代、テキスト代、消費税を除く受講料が対象）とかなり厚く設定した。なお1社当たり年間支給合計額は5万円未満（組合主催の研修会・講習会は対象外）。



足場組立て特別講習

静岡組合の大きいチャレンジは道半ばではあるが、今後の持続可能な組合運営の在り方を考えれば、こうした事業のアウトソーシング化も必要となってくる。その意味でもこの静岡組合のチャレンジの動向には注目していきたい。

日装連の キャラクターマーク



日本室内装飾事業協同組合連合会

きな努力が必要となることを考えれば、組合員だけでなく、組合にとってもメリットのある施策といえるのではないか。

課題は組合員への認知向上 持続可能な組合運営に新たな可能性示唆

こうしてはじまった補助金制度だったが、利用状況は1月末時点で8名にとどまった。前年度に組合主催で実施した講習会（アスベスト特別講習、足場組立て特別講習）には計61名参加したことを考えれば、思ったような成果は得られていないという。

「新しい施策ですから、やはり組合員への認知が広がらなかったということが原因だと考えています。その一方、この講習会は対象になるのか、といった問い合わせがいくつもあるなど一定の手応えは感じています。今回の補助金制度は3月31日までの期限規定として試験的にスタートしたものですから、次年度以降継続するのか休止するのか、あるいは組合主催の講習会も含めたハイブリッド形式にするのか、十分に検討していきたいと考えています」と語る鷹尾理事長。

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております！

*登録には建設業許可並びに建築施工管理技士又は建築士免許が必須要件となっております



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称: 日リ協)

<https://www.nichirikyō.com>

TEL : 0120-970-133 FAX : 03-6721-5389 E-mail : info@nichirikyō.com

2025年9月発売 (iD-5400・iD-5500 シリーズ)

床からECO CO₂を削減する カーペット!

再生材比率
63%

CO₂削減率
27%



水平循環型リサイクルタイルカーペット
エコス iD シリーズ
SUMINOE